

とっておきアフタヌーン Vol.14

2020年10月5日(月) 14:00 サントリーホール

指揮: 齋藤友香理

歌&ナビゲーター: ハンサム四兄弟

宮本益光、加来徹、近藤圭、与那城敬
(バリトン)

モーツァルト: オペラ《魔笛》より序曲、
「おいらは鳥刺し」ほか



齋藤友香理



ハンサム四兄弟
(宮本・加来
近藤・与那城)

S: ¥5,500 A: ¥4,400 B: ¥3,300 **好評発売中!**

ライブ配信/アーカイブ配信視聴券: 2,200円 ガンバレ日本フィル視聴券(支援金付): 5,000円 **イープラスで販売中!**

コバケン・ワールド Vol.26

2020年11月8日(日) 14:00 東京芸術劇場

指揮とお話: 小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]

ファゴット: 鈴木一志 [首席奏者]

モーツァルト: 歌劇《フィガロの結婚》序曲

モーツァルト: ファゴット協奏曲

ベートーヴェン: 交響曲第7番



小林研一郎



鈴木一志

S: ¥6,800 A: ¥5,300 B: ¥4,200 P: ¥3,200 Gs: ¥4,500 Ks: ¥1,500 **好評発売中!**

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com/>



ライブ配信
10/9 19:00 ~
《未完成》ほか

アーカイブ配信中

- 指揮: 井上道義 ヴァイオリン: 前橋汀子 【アーカイブ視聴・購入期間: ~10月12日まで】
- 指揮: 井上道義 《新世界より》 【10月29日まで】
- 指揮: 広上淳一 《運命》 【10月31日まで】
- 1日だけの「夏休みコンサート2020」《カルメン》《運命》 【11月22日まで】
- 指揮: 山田和樹 [正指揮者] チェロ: 横坂源 ピアノ: 沼沢淑音 【12月4日まで】
- 指揮: 園田隆一郎 ヴァイオリン: 石上真由子 メンデルスゾーン 【12月20日まで】

日本フィルハーモニー交響楽団
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

— 創立指揮者 渡邊暁雄 —

360th YOKOHAMA Subscription Concert

第360回

横浜定期演奏会

2020年9月26日(土) 午後5時開演

横浜みなとみらいホール

5:00p.m. September 26th (Sat.), 2020, at YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL

感染防止にご協力をお願いいたします

- スタッフはマスクやフェイスシールドを着用します。また、小声で対応させていただきます。
- 入場時の手指消毒、手洗いをお願いいたします。
- ホール内ではマスクを着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- 開演前はお席でお過ごしください。また時差退場へのご協力をお願いいたします。
- プラボー等掛け声はお控えください。ホール内では大声での会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- 出演者へのプレゼント(お手紙・お花などを含む)、面会、楽屋入り待ち、出待ち等はご遠慮ください。
- チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、ご来場者のご住所、お名前、電話番号を弊社までお知らせください。
- 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性があります。



主催: 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

後援: 神奈川新聞社 / tvk

協力: 横浜みなとみらいホール (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



YOKOHAMA SERIES 2020/2021
at YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL
MUSIC PORT

ごあいさつ

本日は、ご来場いただき誠にありがとうございます。
横浜定期演奏会 2020/2021年シーズンのスタートにあたり、
日頃の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に係る政府および地方自治体の方針を踏まえ、
どのように新シーズンをスタートできるのか、日々検討を重ねて参りました。
刻々と事態が変化している中で、皆様にはご案内が直前になる事態が続いておりますこと、
また、ソーシャルディスタンスの規制により、通常のお席でお聴きいただけず、
舞台上も当初のプログラム通りにはできない状況が続いておりますこと、
心よりお詫び申し上げます。

しかしながら、公演ができない日々、そして無観客ライブを経験した後
ようやくお客様をお迎えする公演が再開し、生演奏のすばらしさ、舞台と客席の温かい交流が
いかに音楽を豊かにしているかということを確認し、日常に音楽がある幸せを感じております。
今後もまだ先が見えない状況ではございますが、様々な制約の中でも、
この喜びを皆様と共有できるよう、また安心してお聴きいただけるように
引き続き力を尽くしてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

このような状況下で、音楽を皆様にお届けし続けるために、オンライン配信もはじめております。
会場に来られない場合には是非ご体験ください。
どのような状況でも、クラシック音楽の奥深い面白さと、知れば知るほどわくわくするような
知的好奇心を探求し、皆様と感動を共有していければと願っております。
多くのご不便や困難を伴うシーズンの幕開けとなりましたが、
今日こうして演奏会を開催できることに心より感謝申し上げます。
これからも日本フィルとともに、演奏会をつくりあげていただけますようお願い申し上げます。

2020年9月
日本フィルハーモニー交響楽団

Program

モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番 イ長調 K.488 (約26分)
Wolfgang Amadeus Mozart: Concerto for Piano and Orchestra No.23 in A-major, K.488

—— 休憩 (20分) Intermission ——

ベートーヴェン：交響曲第3番 変ホ長調 op.55 《英雄》 (約47分)
Ludwig van BEETHOVEN: Symphony No.3 in E-flat major, op.55 "Eroica"



指揮：小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]

Conductor: KOBAYASHI Ken-ichiro, Honorary Conductor Laureate

ピアノ：實川 風

Piano: JITSUKAWA Kaoru

コンサートマスター：田野倉雅秋 [日本フィル・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地知也 [日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

次回(10月)、第361回 横浜定期演奏会について

大変残念ながら、出演予定でした桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフは、政府による入国制限により来日の見通しが立たないことから、指揮者・演目を変更して開催いたします。楽しみにお待ちいただいていた皆様には心よりお詫び申し上げます。

第361回 横浜定期演奏会 2020年10月17日(土) 17:00 横浜みなとみらいホール

指揮：角田鋼亮 ヴァイオリン：辻 彩奈

J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番 二短調 BWV1004 より《シャコンヌ》
J.S. バッハ：ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調 BWV1041
J.S. バッハ：ヴァイオリン協奏曲第2番 ホ長調 BWV1042
ブラームス：交響曲第4番 ホ短調 op.98



角田鋼亮



辻 彩奈

お客様へのお願い

演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

奥田佳道の オーケストラ ガイド

今日のコンサートの聴きどころは？
—— 音楽評論家奥田佳道さんの面白解説をお楽しみください。
16時30分より、大ホール内にて。



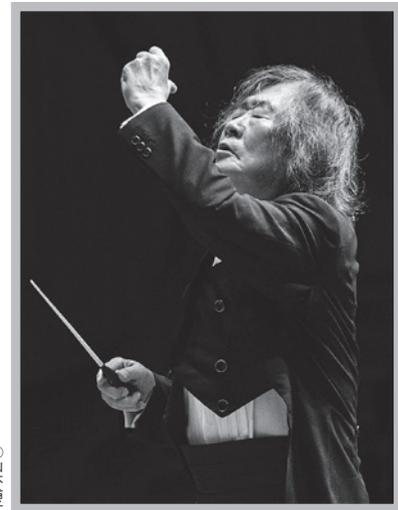
奥田佳道 ● 1962年東京生まれ。ヴァイオリン、ドイツ文学、西洋音楽史を学ぶ。ウィーンに留学。「音楽の友」などに寄稿するほか、数々の音楽番組に出演。NHK「音楽の泉」第4代解説者。ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」他。朝日カルチャーセンター新宿、中之島、北九州各講師。アサヒグループ芸術文化財団音楽部門選考委員。

「心の羽根を休める港
—— Music Port」
みなとみらいだけのイベント紹介

—— これぞ「ザ・クラシック」！ ～時代を超える名曲の輝き～ ——

横浜定期 2020-2021 シーズンは、まさに「ザ・クラシック」！ という黄金のプログラムで幕を開けます。ベートーヴェン生誕 250 周年である 2020 年に、炎のマエストロ小林研一郎が、古典派シンフォニーの頂点《英雄》をお届けします。ベートーヴェンに深く共振するコバケンマエストロに導かれ、「ベートーヴェンを聴く喜び」を堪能できることでしょう。

また、若き俊英・實川風が奏でるピアノ協奏曲の傑作中の傑作、モーツァルト：ピアノ協奏曲第 23 番にもご期待ください。時代を超える名曲の普遍の輝きに、心打たれる一夜となりそうです。



© 山本倫子

指揮：小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]

東京藝術大学作曲科および指揮科を卒業。第 1 回ブダペスト国際指揮者コンクールでの鮮烈な優勝を飾ったのを皮切りに、世界的に活躍の場を拡げ、現在も国内外の第一線で活躍を続けている。

特に、ハンガリーでの活躍は目覚ましく、その功績に対してハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、民間人最高位となる星付中十字勲章、ならびにハンガリー文化大使の称号が授与されている。また、国内では文化庁長官表彰、旭日中綬章を受けている。チェコ、オランダでも長きにわたり重責を担ってきた。

作曲家としても数多くの作品を書き、1999 年には日本・オランダ交流 400 年の記念委嘱作品、管弦楽曲『パッサカリア』を作曲、ネーデルランド・フィルで初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えられた。同作品はそれ以降も様々な機会に再演されている。

精力的な音楽活動の他に、各種媒体への寄稿などエッセイの執筆もしており、その繊細で情感豊かな語り口でマルチな才能を発揮している。著書に『指揮者のひとりごと』（騎虎書房）などがある。

現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、群馬交響楽団ミュージック・アドバイザー、九州交響楽団の名誉客演指揮者、東京藝術大学・リスト音楽院名誉教授、東京文化会館音楽監督、ローム ミュージックファンデーション評議員などを務める。



ピアノ：實川 風

2015 年、パリのシャンゼリゼ劇場で行われたロン・ティボー・クレスパン国際コンクールにて、第 3 位 (1 位なし)、最優秀リサイタル賞、最優秀新曲演奏賞を受賞。2016 年、イタリアで行われたカラーリョ国際ピアノコンクールにて第 1 位・聴衆賞を受賞。現在、日本の若手を代表するピアニストの一人として、国内外での演奏活動を広げる。

ソリストとしてベートーヴェンを核とした本格的なレパートリーに取り組む一方、邦人作品の新作初演などでも作曲家より信頼を寄せられている。

海外の音楽祭への招待には、上海音楽祭、ソウル国際音楽祭、ノアン・シヨパンナイト (フランス)・アルソノーレ (オーストリア) などがある。

東京藝術大学附属高校・東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院 (修士課程) 修了。山田千代子、御木本澄子、多美智子、江口玲の各氏に師事。グラーツ国立音楽大学ポストグラデュエート課程を修了。マルクス・シルマー氏に学ぶ。

モーツァルト：ピアノ協奏曲第 23 番 イ長調 K.488

協奏曲はヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756-1791) の作品の中でも最も作品数の多いジャンルである。その中でピアノ協奏曲に対しては最も力が注がれており、古典派音楽を代表する傑作も数多く生み出されている。第 23 番のイ長調協奏曲は、作者の『自作目録』では 1786 年 3 月 2 日ウィーンで完成と記されており、同年 3 月の四旬節 (キリスト受難をしのぶ復活祭まえの 40 日の期間) に演奏されたと推測される。両端楽章がそれぞれソナタ形式とロンド形式という古典的な楽曲構成で、親しみやすい旋律性と洗練された楽器法で古典派ピアノ協奏曲の最高峰に位置する作品といえるだろう。

第 1 楽章：アレグロ、イ長調、4 分の 4 拍子、協奏風ソナタ形式。ピアノとオーケストラで呼応しあうやわらかな主題が心に残る秀逸な楽章。

第 2 楽章：アダージョ、嬰へ短調、8 分の 6 拍子、3 部分形式。シチリアーナのリズムに乗せ、ほのかに哀愁を帯びた旋律がピアノで歌われる。

第 3 楽章：アレグロ・アッサイ、イ長調、2 分の 2 拍子、ロンド形式。生き生きとした楽想に彩られ、オーケストラとピアノは幸せな会話を交す。モーツァルトの天真爛漫さが発揮された、華やかなクライマックスで曲は閉じられる。

楽器編成 独奏ピアノ、フルート 1、クラリネット 2、ファゴット 2、ホルン 2、弦楽 5 部。

ベートーヴェン：交響曲第 3 番 変ホ長調 op.55 《英雄》

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン (1770-1827) が生涯癒えることのなかった耳疾で苦悩のどん底にあったのは 1802 年であるが、交響曲の歴史の流れを大きく変えるほどの革新性に満ちたこの作品は、1803 年から翌 1804 年にかけて作曲されている。当初は「ボナパルテ」と題されており、フランス革命期に現れた英雄ナポレオン・ボナパルトに献呈するつもりで筆が進められていた。しかし民衆の代表であり自由解放の旗手と思われていたナポレオンは、1804 年 5 月に皇帝に即位してしまった。ベートーヴェンは憤慨して、スコアの表紙に書かれた献辞をペンで荒々しく抹消し、新たに「ある英雄の記念に」と書き添えたという。

第 1 楽章：アレグロ・コン・プリオ、変ホ長調。強靱な和音の打撃に続き、分散和音を主体とした雄大な“英雄主題”が登場する。この主題を中心にさまざまな展開がなされ、それらの“困難”をものもしない英雄の堅固な自我 (それはベートーヴェンのそれと同質のものといえるだろう) がうかがわれる。それは再現部直前の不安定な和音 (属七) の中に現れる“英雄”の揺るぎない姿にも明らかであろう。

第 2 楽章：葬送行進曲 アダージョ・アッサイ、ハ短調。緩徐楽章に葬送行進曲を置くのは、変イ長調のピアノソナタにも例が見られる。この交響曲ではさらに表現が深められ、作曲者の持つ人生観すら浮かび上がらせるような深遠な内容を持っている。ベートーヴェンは「ナポレオンの末路をここに描いた」と語ったといわれる。

第 3 楽章：スケルツォ アレグロ・ヴィヴァーチェ、変ホ長調。第 1・第 2 交響曲ですでに予感されていた、ベートーヴェンの本格的なスケルツォ楽章。さざめきの中から爆発的に高まるエネルギーな主部にはさまれ、中間のトリオ部では 3 本のホルンによる角笛の音が英雄の“休息”を告げる。

第 4 楽章：フィナーレ アレグロ・モルト、変ホ長調。変奏曲の主題は旧作のバレエ音楽「プロメテウスの創造物」からとられたものである。神々の世界から人間に火をもたらした受難者プロメテウスは、ここではベートーヴェンの理想とする英雄像の一典型として描かれているようだ。簡潔な主題呈示から壮大な音絵巻へと展開するありさまは、まさに“変奏の名人”ベートーヴェンの真骨頂である。

楽器編成 フルード 2、オーボエ 2、クラリネット 2、ファゴット 2、ホルン 3、トランペット 2、ティンパニ、弦楽 5 部。

皆様からの温かいご支援に御礼申し上げます

今般のコロナ禍による楽団存続の危機に際し、

3月以降多くの企業、団体、個人の皆様からご理解とご支援を頂いておりますことに、
心より感謝いたします。

このたび公益財団法人稲盛財団より助成を頂き、また、三井住友フィナンシャルグループ、
三菱UFJフィナンシャル・グループより公益財団法人オーケストラ連盟を通じて
多額のご寄付を頂きました。

演奏活動は再開されましたが、コロナ禍の影響は依然として続いており、
楽団存続の危機というべき状況から脱することはできていません。

何としてもこの危機を乗り越え、
未来に向けてオーケストラの音楽を通じて真に豊かな社会を築いていくためにも、
今後の活動に精一杯取り組んでまいります。

■ 存続の危機にある日本フィルにご支援をお願いいたします

日本フィルは新型コロナウイルス感染症拡大に伴う文化イベント自粛要請を受け、2月29日から全ての演奏活動を取りやめて、8月までに中止となった公演は70公演を超えました。すでに今年度は4億円以上の赤字が見込まれ、3億円を超える債務超過を覚悟せねばなりません。楽団は深刻な存続の危機に追い込まれています。今後も社会的距離政策の長期化により通常通りの演奏会の開催は大変難しいと予測されています。しかしそれでもこれまでの日本フィルの歴史の中で築き上げてきた芸術性と社会性、そして日本の宝である音楽家と音楽文化を守り育てていかなくてはなりません。今後も皆様に安心して音楽を楽しんでいただけるよう様々な課題や制限を乗り越え、また、より良い演奏をお届けできるよう努力してまいります。楽団存続ため、皆様のお力添えを切に必要としております。何卒よろしく願い申し上げます。 日本フィルハーモニー交響楽団

社会的・教育的活動、被災地活動等へのご寄付（一般寄付）

税額控除または所得控除の対象となります。オンライン寄付制度もございます。



特別会員【法人寄付】

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、主催公演チケット優先受付・ご優待（1割引）など様々な特典があります。 年会費：1万円

パトロネージュ【個人寄付会員】

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。年会費：3万円/5万円/12万円/20万円/50万円/100万円

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

◆ご寄付に関するお問い合わせ【日本フィル事務所】
TEL 03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

「ミュージックポート ヨコハマ・シリーズ」定期会員の特典

横浜ベイホテル東急（横浜みなとみらいホール向かい）にて、メンバーズ優待を行っております。

飲食：下記店舗で、飲食料金が10%OFFとなります。（6名様まで）※除外日および対象外メニューあり

カフェ トスカ（オールデイダイニング）／クイーン・アリス（フランス料理）／ソマーハウス（ラウンジ）
ジャックス（バー）／大志満（日本料理）

- * 会計時に「ミュージックポート ヨコハマ・シリーズ」定期会員券をご提示ください。
- * この割引は日本フィルのコンサート開催日以外にも有効です。
- * 指定以外の店舗、および宴会は対象外ですのでご了承ください。



公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 〈楽団創立1956年6月〉

- 創立指揮者／渡邊暁雄
- 桂冠名誉指揮者／小林研一郎
- 名誉指揮者／ルカーチ・エルヴィン
- 名誉指揮者／ジェームズ・ロッホラン
- 客員首席指揮者／ネーメ・ヤルヴィ
- 首席指揮者／ピエタリ・インキネン
- 桂冠指揮者兼芸術顧問／アレクサンドル・ラザレフ
- 正指揮者／山田和樹

ソロ・コンサートマスター
木野雅之
扇谷泰朋

コンサートマスター
田野倉雅秋
アシスタント・
コンサートマスター
千葉清加

第1ヴァイオリン
太田麻衣
九鬼明子
齋藤政和
榊 渚
佐々木裕司
佐藤駿一郎
田村昭博
中谷郁子
西村優子
平井幸子
本田純一
町田 匡

第2ヴァイオリン
遠藤直子
大貫聖子
岡田紗弓
加藤祐一

コントラバス
菅原 光
鈴木優介
◎高山智仁
田沢 烈
成澤美紀
宮坂典幸
山口雅之

フルート
遠藤剛史
難波 薫
◎真鍋恵子

◎神尾あずさ
川口 貴
末廣紗弓
◎竹内 弦
竹歳夏鈴
豊田早織
山田千秋

ヴィオラ
小俣由佳
小中澤基道
児仁井かおり
高橋智史
中川裕美子
中溝とも子
松澤雅奈
デイヴィッド・メイソン

ソロ・チェロ
菊地知也
チェロ
石崎美雨
伊堂寺 聡
江原 望
大澤哲弥
久保公人
◎山田智樹
横山 桂

ホルン
伊藤恒男
宇田紀夫
信末碩才
原川翔太郎
☆丸山 勉
村中美菜

ソロ・トランペット
ウヅアール・グストフ

トランペット
中里州宏
中務朋子
橋本 洋
星野 究

オーボエ
佐竹真登
◎杉原由希子
◎松岡裕雅
クラリネット
◎伊藤寛隆
楠木 慶
照沼夢輝
堂面宏起
ファゴット
大内秀介
木村正伸
◎鈴木一志
◎田吉佑久子

ホルン
伊藤恒男
宇田紀夫
信末碩才
原川翔太郎
☆丸山 勉
村中美菜

オーボエ
佐竹真登
◎杉原由希子
◎松岡裕雅

クラリネット
◎伊藤寛隆
楠木 慶
照沼夢輝
堂面宏起

ファゴット
大内秀介
木村正伸
◎鈴木一志
◎田吉佑久子

ホルン
伊藤恒男
宇田紀夫
信末碩才
原川翔太郎
☆丸山 勉
村中美菜

ソロ・トランペット
ウヅアール・グストフ

トランペット
中里州宏
中務朋子
橋本 洋
星野 究

トロンボーン
伊波 睦
◎岸良開城
バス・トロンボーン
中根幹太
テューバ
柳生和夫
ティンパニ
◎エリック・パケラ

◎首席奏者
○副首席奏者
☆客演首席奏者

トロンボーン
伊波 睦
◎岸良開城
バス・トロンボーン
中根幹太
テューバ
柳生和夫
ティンパニ
◎エリック・パケラ

ハーカッション
大河原 渉
福島喜裕
ハーブ
松井久子
楽団長
中根幹太
チーフステージマネージャー
阿部紋子
チーフインスペクター
宇田紀夫
インスペクター
佐藤駿一郎
鈴木優介
横山 桂
ライブラリアン
鬼頭さやか

理士長（代表理事）
平井俊邦
副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

監事
上條貞夫
名誉顧問
熊谷直彦
島田晴雄
田邊 稔
アドバイザリー・ボード
大島 剛
小野敏夫
小網忠明
後藤 茂
武田隆男
田邊 稔
松本冠也
溝口文雄
コミュニケーションディレクター
マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ
磯部一史
井原由紀
江原陽子
及川ひろか
小川紗智子
賀澤美和
柏熊由紀子
川口和宏
佐々木文雄
佐藤孝雄
澤田智夫
杉山綾子
高橋勇人
田中正彦
榎谷祐子
中村沙緒里
長谷川珠子
馬場桃子
兵 優子
藤田千明
別府一樹
益満行裕
山岸淳子
吉岡浩子

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

◎首席奏者
○副首席奏者
☆客演首席奏者

理士長（代表理事）
平井俊邦
副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

◎首席奏者
○副首席奏者
☆客演首席奏者

理士長（代表理事）
平井俊邦
副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

◎首席奏者
○副首席奏者
☆客演首席奏者

理士長（代表理事）
平井俊邦
副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

◎首席奏者
○副首席奏者
☆客演首席奏者

理士長（代表理事）
平井俊邦
副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸

副理士長（代表理事）
五味康昌
常務理事（代表理事）
後藤朋俊
常務理事（代表理事）
中根幹太
理事
石井啓一郎
遠藤 滋
島田敏生
田村浩章
徳田俊一
戸所邦弘
福本ともみ
評議員会会長
加藤丈夫
評議員
青井 浩
荒蔭康一郎
石塚邦雄
石村 等
内川清雄
海堀周造
梶浦卓一
河北博文
喜多崇介
木村恵司
久保田 隆
小林研一郎
佐々木経世
島田精一
高橋和夫
津田義久
野間省伸
堀越作治
山口多賀幸